

科目名	木型調整			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科1年	後期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
靴を製作するために必要な木型の調整方法を学ぶ。整形靴技術では個々の足の状態に合わせて木型を製作し、修正を行うが、この講義では既成の木型の調整・修正方法を習得することを目的とする。また、仮合わせで使用するチェックシューズの製作方法と、仮合わせの方法・手順を習得する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
まず講師が木型の製作・調整方法等について講義をし、その後修正方法のデモンストレーションを行う。学生は次の工程のデモンストレーションまでに修正を進めていく。製作途中、または完成後に講師がチェック・評価を行う。本実習の製作課題は、木型の修正→Footbedの製作→チェックシューズの製作→仮合せ→木型の再修正の順に進んでゆく。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
①木型修正に必要な足の周径の採寸ができる								
②フットプリントに合わせて既成の木型の足底面の修正ができる								
③採寸した周径に合わせて、適切な削り修正・盛り修正ができる								
④チェックシューズの製作ができる								
回数	講義内容							
1	フットプリント・採寸							
2	インソールパターンの製作							
3	削り修正（足底）							
4	削り修正（足底）							
5	削り修正（周径合わせ）							
6	盛り修正（周径合わせ）							
7	盛り修正（周径合わせ）							
8	盛り修正（周径合わせ）							
9	木型修正仕上げ							
10	Footbed製作							
11	Footbed製作							
12	Footbed製作							
13	Footbed製作							
14	Footbed製作							
15	Footbed製作							
16	チェックシューズ製作							
17	チェックシューズ製作							
18	チェックシューズ製作							
19	チェックシューズ製作							
20	仮合せ							
21	仮合せ							
22	木型の再修正							
23	木型の再修正							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名				著者名		出版社		
整形靴の基礎知識						JESC		
配布資料								
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】								
実習中の製作物で評価する								